

圏央道建設現場の安全パトロールを行いました（その1）

（発注者と合同で署長パトロールを実施）

土浦労働基準監督署では、現在、盛んに工事が行われている圏央道の建設現場に対して、発注者の東日本高速道路(株)（NEXCO東日本）関東支社水戸工事事務所とともに、安全パトロールを実施しました。パトロールには、東日本高速道路(株) 水戸工事事務所の鈴木所長、菊池副所長をはじめ工事担当者が出席し、土浦労働基準監督署からは、瀧川署長、中島安全衛生課長が出席しました。

記

- 1 実施日 平成28年11月14日（月）
- 2 実施現場
 - （1）工事名称 首都圏中央連絡自動車道常総舗装工事
 - （2）工事場所 茨城県つくば市内
 - （3）元請け事業場 株式会社ガイアートほか
- 3 内 容

元請け事業場から工事概要と安全管理の取組について説明を受けた後、パトロールを行い現場の状況を確認しました。

現在、道路舗装工事が行われていることから、建設機械との接触防止対策を中心に現場の労働災害防止対策の状況を確認しました。

建設機械に接近時の警報装置の取付けや誘導員を配置するなど、建設機械災害防止対策が講じられていました。

なお、橋脚の一部に表面保護のため塗料を塗っている作業を行っていたため、防毒マスクの使用を徹底するようお願いしました。

土浦労働基準監督署管内における建設業の休業4日以上の労働災害は、57件（10月末現在）発生し、対前年比20件（+54%）と急増しているため、リーフレットを配布し、労働災害防止の徹底を呼びかけました。

現場担当者から説明を受ける瀧川署長



労働災害防止の徹底を呼びかける瀧川署長



圏央道建設現場の安全パトロールを行いました（その2）

（発注者と合同で署長パトロールを実施）

土浦労働基準監督署では、発注者の国土交通省関東地方整備局常総国道事務所とともに、圏央道付帯設備の調整池建設現場の安全パトロールを実施しました。パトロールには、常総国道事務所の伊與田所長、栗原副所長をはじめ工事担当者が出席し、土浦労働基準監督署からは、瀧川署長、中島安全衛生課長が出席しました。

記

- 1 実施日 平成28年11月18日（金）
- 2 実施現場
 - (1) 工事名称 圏央道島名地区改良その3工事
（元請け事業場 金杉建設株式会社）
 - (2) 工事名称 圏央道つくば地区排水整備他工事
（元請け事業場 昭和建設株式会社）
 - (3) 工事場所 茨城県つくば市内
- 3 内 容

元請け事業場から工事概要と安全管理の取組について説明を受けた後、パトロールを行い現場の状況を確認しました。

現在、建設機械を使用した土工事が行われていることから、建設機械災害防止対策を中心に、現場の状況を確認しました。

掲示板を多く取り付け注意喚起を行い、掘削した場所の周囲にロープを張って目印を付け、カラーコーンを設置するなど建設機械の転落防止の措置が講じられていました。また、誘導員や玉掛け者などには専用のジャケットを着用させて、周囲の作業員から容易に確認できるようにしていました。

なお、法面を移動する際の安全な通路の確保、ドラグショベルを現場へ持ち込む際の特定自主検査実施状況の確認の徹底、玉掛け用ワイヤーロープの点検の励行をお願いしました。

